

特許情報提供サービス業界の推移と現状 および サービス内容の動向調査

【回答期限】 令和 4 年 12 月 12 日 (月) 16. 00

Web 回答 URL [https. //www15.webcas.net/form/pub/ifeng/jpo-2022-03](https://www15.webcas.net/form/pub/ifeng/jpo-2022-03)

○本調査の目的とご協力のお願い

特許庁は、特許情報の利用者や特許情報提供サービスを行う事業者の声を大切に、特許情報の更なる普及と活用に向けて機能改善等の施策に取り組んでいます。令和元年度に行った前回調査の結果は、令和 2 年度から今年度にかけて実施した特許情報プラットフォーム(J-PlatPat)の機能改善や新機能リリース等に反映いたしました。このアンケート調査結果は、今後の施策等の検討に活用させていただきますので、お時間を取っていただき恐縮ですが、是非ともご協力をお願い申し上げます。

○アンケートの内容

特許情報提供サービスを行う事業者向けのアンケートです。質問項目は次のとおりです。

- 1 実施状況について. 問 1、2
- 2.過去 3 年間 (2019～2021 年度) の動向. 問 3～6
- 3.今後の動向. 問 7～9
- 4.サービスの内容・技術動向. 問 10～18
- 5.注力している、または、今後注力するサービス. 問 19
- 6.特許情報普及施策に関する影響や意見など. 問 20～24

○個人情報

ここで記載いただいた個人情報について第三者に提供することはありません。

<注>

- 本アンケートに記載されている「**特許情報**」とは、特許・実用新案・意匠・商標の出願や権利化に伴って生み出される情報(公報情報や経過情報等)、および、その他の知的財産権情報を含む情報を指します。
- ここで「**特許情報提供サービス**」とは、特許庁から発行される特許情報の一次情報をもとに、独自の情報を付加した特許情報や、高度な検索機能、特定のユーザーへ特化したサービス等、高付加価値の情報をユーザーに提供するサービスを指し、オンライン検索、代行検索、調査分析、加工・出版、複写、翻訳、特許情報管理などのサービスが含まれます。

【事業者および記入者の情報】

以下の事項をご記入ください。

事業者についての情報			
ID 番号（4桁 半角でご記入ください） ※お送りした封筒の宛名に ID 番号を記載 ※必須			
会社名 または 団体名（法人名）			
代表者名		従業員数（人）	
設立年月		資本金（円）	
特許情報提供サービス事業の状況 ※市場規模の推計のためご記入をお願いします ※必須	◆現況について、あてはまるもの一つをご選択ください。 ☐ 1. ほぼ専業(約 8 割以上) ☐ 2. 他の事業との兼業 ☐ 3. 殆どない ※		
	※「殆どない」を選択された場合は、記入者連絡先を除き、以下のアンケート設問へのご回答は不要です。		
	◆貴社または貴団体の全体に対する特許情報提供サービス事業の規模比率を概略値(単位: %、昨年度)でご記入ください。 () %		
合併・譲渡・譲受の有無	◆2019 年 4 月以降に同業他社等との間で合併や譲渡・譲受はありましたか？（あてはまるもの一つをご選択ください） ☐ 1. 合併や譲渡・譲受があった ☐ 2. 合併や譲渡・譲受はなかった ☐ 3. 非公開		
	◆「合併や譲渡・譲受があった」場合はその時期(西暦年)をご記入ください。 () 年		
記入者連絡先			
所属部署・役職			
連絡先電話番号			
氏 名 ※必須			
E メールアドレス ※必須 (確認再入力)			

1. 特許情報提供サービスの実施状況について

問 1. 貴社または貴団体では、現在以下に挙げた特許情報提供サービスを実施されていますか。

次の 1.1～1.8 の各サービスのすべてについて、あてはまるもの一つをご選択ください。

「1. 実施している」を選択した場合は、具体的なサービス・商品名を教えてください。

1.1 オンライン検索

データベース化された特許情報を専用回線やインターネット等を介して提供するサービス

例：高度な検索機能、海外特許等文献の検索機能

- ☐ 1. 実施していない
- ☐ 2. 過去に実施していたが中止した
- ☐ 3. 実施している

☞「実施している」を選択した場合、具体的なサービス・商品名

1.2 代行検索

オンライン検索をユーザーに代わって行い、その結果を提供するサービス

例：キー指定型、テーマ指定型、SDI サービス

- ☐ 1. 実施していない
- ☐ 2. 過去に実施していたが中止した
- ☐ 3. 実施している

☞「実施している」を選択した場合、具体的なサービス・商品名

1.3 調査・分析

特許情報の調査・分析を実施し、その結果を提供するサービス（※）

例：動向調査、付加価値情報による検索精度向上、パテントマップ作成、テキストマイニング
（※）オンライン検索のみの場合は上記「1.2 代行検索」とする。

- ☐ 1. 実施していない
- ☐ 2. 過去に実施していたが中止した
- ☐ 3. 実施している

☞「実施している」を選択した場合、具体的なサービス・商品名

1.4 加工・出版

特許情報を編集・加工し、電子データや紙媒体で提供するサービス

例：独自コンテンツの発行・配信、書籍等の出版

- ☐ 1. 実施していない
- ☐ 2. 過去に実施していたが中止した
- ☐ 3. 実施している

☞「実施している」を選択した場合、具体的なサービス・商品名

1.5 複写

公報ほか特許情報に関連する書類を複写して提供するサービス

例 国内外の文献複写、取り寄せ

- ☐ 1. 実施していない
- ☐ 2. 過去に実施していたが中止した
- ☐ 3. 実施している

☞「実施している」を選択した場合、具体的なサービス・商品名

1.6 翻訳

人手による翻訳や機械翻訳により特許情報に関する翻訳を行うサービス

例：特許公報や出願書類の外国語翻訳

- ☐ 1. 実施していない
- ☐ 2. 過去に実施していたが中止した
- ☐ 3. 実施している

☞「実施している」を選択した場合、具体的なサービス・商品名

1.7 知財管理関連

顧客の知財管理に関する手続き・支援を行うサービス

例：知財管理手続き支援（年金管理など）、ポートフォリオ管理

- ☐ 1. 実施していない
- ☐ 2. 過去に実施していたが中止した
- ☐ 3. 実施している

☞「実施している」を選択した場合、具体的なサービス・商品名

1.8 その他のサービス

上記 1.1～1.7 以外の特許情報関連サービス

例：コンサルティングサービス、係争支援

☐ 1. 実施していない

☐ 2. 過去に実施していたが中止した

☐ 3. 実施している

☞「実施している」を選択した場合、具体的なサービス・商品名

☞「実施している」を選択した場合、そのサービス内容

問 2. 問 1 で「過去に実施していたが中止した」を選択したサービスについてお尋ねします。

[（中止したサービスがない場合は、次の質問にお進みください）](#)

中止したサービスの内容と理由について、より比重の高かったサービス（売上高が大きかったもの、サービス提供期間が長かったもの、顧客満足度が高かったもの等）から **3 つまで** ご記入ください。
中止した理由で「4. その他」を選択した場合は、その理由をご記入ください。

2.1 中止したサービス#1

サービス内容 

➤ 中止した理由について、あてはまるものすべてをご選択ください。

- ☐ 1. 市場規模の縮小
- ☐ 2. 競合他社の出現
- ☐ 3. 人員確保が困難
- ☐ 4. その他：

2.2 中止したサービス#2

サービス内容 

➤ 中止した理由について、あてはまるものすべてをご選択ください。

- ☐ 1. 市場規模の縮小
- ☐ 2. 競合他社の出現
- ☐ 3. 人員確保が困難
- ☐ 4. その他：

2.3 中止したサービス#3

サービス内容 

➤ 中止した理由について、あてはまるものすべてをご選択ください。

- ☐ 1. 市場規模の縮小
- ☐ 2. 競合他社の出現
- ☐ 3. 人員確保が困難
- ☐ 4. その他：

2. 貴社または貴団体における特許情報提供サービスの過去 3 年間の動向

貴社または貴団体が実施している特許情報提供サービスの過去 3 年（2019～2021 年度）の状況についてお伺いします。

問 3. 特許情報提供サービスの市場規模の変遷調査のため、貴社または貴団体が実施している**特許情報提供サービス**について、2019～2021 年度の売上高（単位：円）をご記入ください。

2019 年度	2020 年度	2021 年度

- なお、ご事情等により上記の売上高数値を回答されない場合は、下記より各年度の**概算売上高レンジ**(単位：円)について、あてはまるものを一つご選択ください。

(上記で数値回答された場合は、次の質問にお進みください)

	概算売上高レンジ（単位：円）								
	1. 2000 万未満	2. 2000 万～ 5000 万未満	3. 5000 万～ 1 億未 満	4. 1 億～ 2 億未 満	5. 2 億～ 5 億未 満	6. 5 億～ 10 億未 満	7. 10 億～ 20 億未 満	8. 20 億～ 50 億未 満	9. 50 億 以上
2019 年度	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
2020 年度	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
2021 年度	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

問 4. 貴社または貴団体が実施している特許情報提供サービスについて、2019～2021 年度の売上高に占める各サービスの比率（**概算の%範囲**）について、あてはまるものを一つご選択ください。
[（実施していないサービスはスキップして次の質問にお進みください）](#)

4.1 オンライン検索

	売上高に占める比率（概算の%範囲）				
	1. 1～20%	2. 21～40%	3. 41～60%	4. 61～80%	5. 81～100%
2019 年度	☐	☐	☐	☐	☐
2020 年度	☐	☐	☐	☐	☐
2021 年度	☐	☐	☐	☐	☐

4.2 代行検索

	売上高に占める比率（概算の%範囲）				
	1. 1～20%	2. 21～40%	3. 41～60%	4. 61～80%	5. 81～100%
2019 年度	☐	☐	☐	☐	☐
2020 年度	☐	☐	☐	☐	☐
2021 年度	☐	☐	☐	☐	☐

4.3 調査・分析

	売上高に占める比率（概算の%範囲）				
	1. 1～20%	2. 21～40%	3. 41～60%	4. 61～80%	5. 81～100%
2019 年度	☐	☐	☐	☐	☐
2020 年度	☐	☐	☐	☐	☐
2021 年度	☐	☐	☐	☐	☐

4.4 加工・出版

	売上高に占める比率（概算の%範囲）				
	1. 1～20%	2. 21～40%	3. 41～60%	4. 61～80%	5. 81～100%
2019 年度	☐	☐	☐	☐	☐
2020 年度	☐	☐	☐	☐	☐
2021 年度	☐	☐	☐	☐	☐

4.5 複写

	売上高に占める比率（概算の％範囲）				
	1. 1～20%	2. 21～40%	3. 41～60%	4. 61～80%	5. 81～100%
2019 年度	☐	☐	☐	☐	☐
2020 年度	☐	☐	☐	☐	☐
2021 年度	☐	☐	☐	☐	☐

4.6 翻訳

	売上高に占める比率（概算の％範囲）				
	1. 1～20%	2. 21～40%	3. 41～60%	4. 61～80%	5. 81～100%
2019 年度	☐	☐	☐	☐	☐
2020 年度	☐	☐	☐	☐	☐
2021 年度	☐	☐	☐	☐	☐

4.7 知財管理関連

	売上高に占める比率（概算の％範囲）				
	1. 1～20%	2. 21～40%	3. 41～60%	4. 61～80%	5. 81～100%
2019 年度	☐	☐	☐	☐	☐
2020 年度	☐	☐	☐	☐	☐
2021 年度	☐	☐	☐	☐	☐

4.8 その他のサービス

	売上高に占める比率（概算の％範囲）				
	1. 1～20%	2. 21～40%	3. 41～60%	4. 61～80%	5. 81～100%
2019 年度	☐	☐	☐	☐	☐
2020 年度	☐	☐	☐	☐	☐
2021 年度	☐	☐	☐	☐	☐

問 5. 実施した各サービスについて、2019～2021 年度の契約者(社)数および利用者数などをご回答ください。

(実施していないサービスについてはスキップして次の質問にお進みください)

5.1 オンライン検索

契約者(社)数および利用者数の両方をご回答ください。

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
1. 契約者(社)数 単位(社)			
2. 利用者数 単位(人) (発行 ID 数、パスワード数等)			

5.2 代行検索

包括的な契約数またはサービス提供件数(個別案件数)のどちらかにご回答ください。

(契約数でご記入の場合には、可能であれば およそのサービス提供件数の併記をお願いします)

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
1. 包括的な契約数 単位(社)			
2. サービス提供件数 (個別案件数) 単位(件)			

5.3 調査・分析

包括的な契約数またはサービス提供件数(個別案件数)のどちらかにご回答ください。

(契約数でご記入の場合には、可能であれば およそのサービス提供件数の併記をお願いします)

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
1. 包括的な契約数 単位(社)			
2. サービス提供件数 (個別案件数) 単位(件)			

5.4 加工・出版

包括的な契約数またはサービス提供件数(個別案件数)のどちらかにご回答ください。

(契約数でご記入の場合には、可能であれば およそのサービス提供件数の併記をお願いします)

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
1. 包括的な契約数 単位(社)			
2. サービス提供件数 (個別案件数) 単位(件)			

5.5 複写

包括的な契約数またはサービス提供件数(個別案件数)の**どちらか**にご回答ください。

(契約数でご記入の場合には、可能であれば およそのサービス提供件数の併記をお願いします)

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
1. 包括的な契約数 単位(社)			
2. サービス提供件数 (個別案件数) 単位(件)			

5.6 翻訳

包括的な契約数またはサービス提供件数(個別案件数)の**どちらか**にご回答ください。

(契約数でご記入の場合には、可能であれば およそのサービス提供件数の併記をお願いします)

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
1. 包括的な契約数 単位(社)			
2. サービス提供件数 (個別案件数) 単位(件)			

5.7 知財管理関連

包括的な契約数またはサービス提供件数(個別案件数)の**どちらか**にご回答ください。

(契約数でご記入の場合には、可能であれば およそのサービス提供件数の併記をお願いします)

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
1. 包括的な契約数 単位(社)			
2. サービス提供件数 (個別案件数) 単位(件)			

5.8 その他のサービス

包括的な契約数またはサービス提供件数(個別案件数)の**どちらか**にご回答ください。

(契約数でご記入の場合には、可能であれば およそのサービス提供件数の併記をお願いします)

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
1. 包括的な契約数 単位(社)			
2. サービス提供件数 (個別案件数) 単位(件)			

問 6． 貴社または貴団体の特許情報提供サービスの利用者について、2019～2021 年度の各業種の比率（概算の％範囲）について、あてはまるものを一つご選択ください。

6.A 2019 年度

	利用者の比率(概算の％範囲)			
	1 . 0～25%	2 . 26～50%	3 . 51～75%	4 . 76～100%
6.1 製造業	☐	☐	☐	☐
6.2 情報・IT	☐	☐	☐	☐
6.3 金融・証券	☐	☐	☐	☐
6.4 大学・研究調査機関	☐	☐	☐	☐
6.5 農林水産業	☐	☐	☐	☐
6.6 サービス業	☐	☐	☐	☐
6.7 その他	☐	☐	☐	☐

6.B 2020 年度

	利用者の比率(概算の％範囲)			
	1 . 0～25%	2 . 26～50%	3 . 51～75%	4 . 76～100%
6.1 製造業	☐	☐	☐	☐
6.2 情報・IT	☐	☐	☐	☐
6.3 金融・証券	☐	☐	☐	☐
6.4 大学・研究調査機関	☐	☐	☐	☐
6.5 農林水産業	☐	☐	☐	☐
6.6 サービス業	☐	☐	☐	☐
6.7 その他	☐	☐	☐	☐

6.C 2021 年度

	利用者の比率(概算の％範囲)			
	1 . 0～25%	2 . 26～50%	3 . 51～75%	4 . 76～100%
6.1 製造業	☐	☐	☐	☐
6.2 情報・IT	☐	☐	☐	☐
6.3 金融・証券	☐	☐	☐	☐
6.4 大学・研究調査機関	☐	☐	☐	☐
6.5 農林水産業	☐	☐	☐	☐
6.6 サービス業	☐	☐	☐	☐
6.7 その他	☐	☐	☐	☐

3. 貴社または貴団体の特許情報提供サービスの今後の動向

今後3年間の特許情報提供サービスの景況感についてお伺いします。

問7. 今後3年間の**貴社または貴団体**の特許情報提供サービスにおける売上および顧客数の景況感について、それぞれお答えください。

➤ **7.1** 売上の景況感について、あてはまるもの一つをご選択ください。

- ☐ 1. 拡大する
- ☐ 2. 縮小する
- ☐ 3. 変わらない

➤ **7.2** 顧客数の景況感について、あてはまるもの一つをご選択ください。

- ☐ 1. 拡大する
- ☐ 2. 縮小する
- ☐ 3. 変わらない

問8. 今後3年間の特許情報提供サービスの**市場（全体）**について、全体ならびにサービスごとの景況感について、あてはまるもの一つをご選択ください。「その他のサービス」については、その内容をご記入ください。

	景況感		
	拡大する	縮小する	変わらない
8.1 特許情報提供サービス市場全体	☐	☐	☐
8.2 オンライン検索	☐	☐	☐
8.3 代行検索	☐	☐	☐
8.4 調査・分析	☐	☐	☐
8.5 加工・出版	☐	☐	☐
8.6 複写	☐	☐	☐
8.7 翻訳	☐	☐	☐
8.8 知財管理関連	☐	☐	☐
8.9 その他のサービス	☐	☐	☐

8.9 「その他のサービス」の内容：

問 9. 次のような市場環境の変化は、貴社または貴団体の経営方針の検討にどのような影響を与えていますか。あてはまるもの一つをご選択ください。「その他の市場環境変化」については、その内容をご記入ください。

	影響				
	事業の縮小 を検討	事業の拡大 を検討	サービス変更 を検討	影響はない	分からない
9.1 国内全体の特許出願件数の減少 (2013 年頃からの漸減)	☐	☐	☐	☐	☐
9.2 商標出願件数の増加	☐	☐	☐	☐	☐
9.3 個人・中小企業による出願件数の 増加	☐	☐	☐	☐	☐
9.4 海外出願件数の増加	☐	☐	☐	☐	☐
9.5 AI 関連技術の進化及び事業への 展開の活発化	☐	☐	☐	☐	☐
9.6 無料特許検索サービス、無料翻訳 サイトの普及	☐	☐	☐	☐	☐
9.7 IP ランドスケープなど経営に資する情 報取得ツールの活発化	☐	☐	☐	☐	☐
9.8 その他の市場環境変化	☐	☐	☐	☐	☐

9.8 「その他の市場環境変化」の内容：

4. 貴社または貴団体のサービスの内容、技術動向の把握

問1で「1. 実施している」と選択したサービスの内容についてお尋ねします。

以下、問10「1.オンライン検索」から問17「8.その他のサービス」まで[同じ形式の質問が続きますが、実施していないサービスについては、スキップして次の質問にお進みください。](#)

問10. 「1.オンライン検索」サービスについて

10A. 「オンライン検索」サービスの内容

〈10.1～10.12〉の各サービス内容の対象となる知的財産権は何ですか。該当するすべてをご選択ください。

また、無料サービスを含むサービス内容、および2019年4月から現在までの間に新たにリリースされたサービス内容に該当するものはご選択ください。なお、〈10.12 その他〉を選択された場合は、その内容をご記入ください。

	対象となる知的財産権				「無料サービス含む」は選択	「2019/4以降リリース」は選択
	特許・実用新案	意匠	商標	審判		
10.1 快適なレスポンス (例：J-PlatPat よりも高速な文献閲覧)	☐	☐	☐	☐	☐	☐
10.2 高度な検索機能 (例：連想語サジェスト)	☐	☐	☐	☐	☐	☐
10.3 海外特許庁文献検索機能 (原文に対する外国語検索)	☐	☐	☐	☐	☐	☐
10.4 海外特許庁文献検索機能 (翻訳文に対する日本語検索または英語検索)	☐	☐	☐	☐	☐	☐
10.5 概念検索など特殊な検索機能	☐	☐	☐	☐	☐	☐
10.6 非特許文献検索機能	☐	☐	☐	☐	☐	☐
10.7 付加価値情報による検索精度向上	☐	☐	☐	☐	☐	☐
10.8 SDI 検索機能*	☐	☐	☐	☐	☐	☐
10.9 複数 DB のシームレス検索機能	☐	☐	☐	☐	☐	☐
10.10 ダウンロード機能	☐	☐	☐	☐	☐	☐
10.11 統計処理機能	☐	☐	☐	☐	☐	☐
10.12 その他	☐	☐	☐	☐	☐	☐

* SDI (Selective Dissemination of Information) 検索機能は、データベースが更新されるたびに、あらかじめ登録した検索式によって自動で検索を行い、その結果をメール等で通知する機能。

10.B 〈10.12 その他〉の内容：

問 1 1. 「2. 代行検索」サービス について

11A. 「代行検索」サービスの内容

〈11.1～11.7〉の 各サービス内容の対象となる知的財産権は何ですか。該当するすべてをご選択ください。

また、無料サービスを含むサービス内容、および 2019 年 4 月から現在までの間に新たにリリースされたサービス内容に該当するものはご選択ください。なお、〈11.7 その他〉を選択された場合は、その内容をご記入ください。

	対象となる知的財産権				「無料サービス含む」は選択	「2019/4 以降リリース」は選択
	特許・実用新案	意匠	商標	審判		
11.1 キー指定型	☐	☐	☐	☐	☐	☐
11.2 テーマ指定型	☐	☐	☐	☐	☐	☐
11.3 SDI サービス	☐	☐	☐	☐	☐	☐
11.4 結果のスクリーニング	☐	☐	☐	☐	☐	☐
11.5 複数の DB のシームレス検索	☐	☐	☐	☐	☐	☐
11.6 J-PlatPat 代行検索	☐	☐	☐	☐	☐	☐
11.7 その他(例：学術論文等の非特許文献)	☐	☐	☐	☐	☐	☐

11.B 〈11.7 その他〉の内容：

問 1 2. 「3. 調査・分析」サービス について

12A. 「調査・分析」サービスの内容

〈12.1～12.10〉の 各サービス内容の対象となる知的財産権は何ですか。該当するすべてをご選択ください。

また、無料サービスを含むサービス内容、および 2019 年 4 月から現在までの間に新たにリリースされたサービス内容に該当するものはご選択ください。なお、〈12.10 その他〉を選択された場合は、その内容をご記入ください。

	対象となる知的財産権				「無料サービス含む」は選択	「2019/4 以降リリース」は選択
	特許・実用新案	意匠	商標	審判		
12.1 SDI サービスと結果分析	☐	☐	☐	☐	☐	☐
12.2 海外調査	☐	☐	☐	☐	☐	☐
12.3 侵害予防調査	☐	☐	☐	☐	☐	☐
12.4 無効資料調査	☐	☐	☐	☐	☐	☐
12.5 非特許文献調査	☐	☐	☐	☐	☐	☐
12.6 IP ランドスケープ作成支援（動向調査等）※ <u>パテントマップ作成は除く</u>	☐	☐	☐	☐	☐	☐
12.7 パテントマップ作成	☐	☐	☐	☐	☐	☐
12.8 知財分析評価・鑑定	☐	☐	☐	☐	☐	☐
12.9 統計用ソフトウェア開発・提供	☐	☐	☐	☐	☐	☐
12.10 その他	☐	☐	☐	☐	☐	☐

12.B 〈12.10 その他〉の内容：

問 1 3. 「4. 加工・出版」サービス について

13A. 「加工・出版」サービスの内容

〈13.1～13.5〉の 各サービス内容の対象となる知的財産権は何ですか。該当するすべてをご選択ください。

また、無料サービスを含むサービス内容、および 2019 年 4 月から現在までの間に新たにリリースされたサービス内容に該当するものはご選択ください。なお、〈13.5 その他〉を選択された場合は、その内容をご記入ください。

	対象となる知的財産権				「無料サービス含む」は選択	「2019/4 以降リリース」は選択
	特許・実用新案	意匠	商標	審判		
13.1 独自のコンテンツ提供 (例. 独自の抄録、統制語によるキーワード*作成 提供)	☐	☐	☐	☐	☐	☐
13.2 独自のソフトウェア・サービスの提供添付	☐	☐	☐	☐	☐	☐
13.3. オーダーメイド (例：顧客の指定に従い編集・加工)	☐	☐	☐	☐	☐	☐
13.4 書籍、WEB 等の出版・情報発信	☐	☐	☐	☐	☐	☐
13.5 その他	☐	☐	☐	☐	☐	☐

13.B 〈13.5 その他〉の内容：

問 1 4. 「5. 複写」サービス について

14A. 「複写」サービスの内容

〈14.1～14.6〉の 各サービス内容の対象となる知的財産権は何ですか。該当するすべてをご選択ください。

また、無料サービスを含むサービス内容、および 2019 年 4 月から現在までの間に新たにリリースされたサービス内容に該当するものはご選択ください。なお、〈14.6 その他〉を選択された場合は、その内容をご記入ください。

	対象となる知的財産権				「無料サービス含む」は選択	「2019/4 以降リリース」は選択
	特許・実用新案	意匠	商標	審判		
14.1 国内文献複写、取り寄せ	☐	☐	☐	☐	☐	☐
14.2 国内包袋複写、取り寄せ	☐	☐	☐	☐	☐	☐
14.3 海外文献複写、取り寄せ	☐	☐	☐	☐	☐	☐
14.4 海外包袋複写、取り寄せ	☐	☐	☐	☐	☐	☐
14.5 非特許文献複写、取り寄せ	☐	☐	☐	☐	☐	☐
14.6 その他	☐	☐	☐	☐	☐	☐

14.B 〈14.6 その他〉の内容：

問 15. 「6. 翻訳」サービス について

15A. 「翻訳」サービスの内容

〈15.1～15.5〉の 各サービス内容の対象となる知的財産権は何ですか。該当するすべてをご選択ください。

また、無料サービスを含むサービス内容、および 2019 年 4 月から現在までの間に新たにリリースされたサービス内容に該当するものはご選択ください。なお、〈15.5 その他〉を選択された場合は、その内容をご記入ください。

		対象となる知的財産権				「無料サービス含む」は選択	「2019/4 以降リリース」は選択
		特許・実用新案	意匠	商標	審判		
15.1 特許公報等の翻訳	日本語→外国語	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	外国語→日本語	☐	☐	☐	☐	☐	☐
15.2 出願書類の翻訳	日本語→外国語	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	外国語→日本語	☐	☐	☐	☐	☐	☐
15.3 非特許文献の翻訳	日本語→外国語	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	外国語→日本語	☐	☐	☐	☐	☐	☐
15.4 機械翻訳ツールの提供	日本語→外国語	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	外国語→日本語	☐	☐	☐	☐	☐	☐
15.5 その他	日本語→外国語	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	外国語→日本語	☐	☐	☐	☐	☐	☐

15.B 〈15.5 その他〉の内容：

15C. 対象とする翻訳言語を教えてください。（あてはまるものすべてをご選択ください）

〈6. それ以外の言語〉の場合は、言語をご記入ください。

- ☐ 1. 英語
- ☐ 2. ドイツ語
- ☐ 3. フランス語
- ☐ 4. 中国語
- ☐ 5. 韓国語

☐ 6. それ以外の言語：

問 1 6. 「7. 知財管理関連」サービス について

16A. 「知財管理関連」サービスの内容

〈16.1～16.5〉の 各サービス内容の対象となる知的財産権は何ですか。該当するすべてをご選択ください。

また、無料サービスを含むサービス内容、および 2019 年 4 月から現在までの間に新たにリリースされたサービス内容に該当するものはご選択ください。なお、〈16.5 その他〉を選択された場合は、その内容をご記入ください。

	対象となる知的財産権				「無料サービス 含む」は選択	「2019/4 以降 リリース」は選択
	特許・実用新案	意匠	商標	審判		
16.1 特許管理手続き支援 (例：年金管理)	☐	☐	☐	☐	☐	☐
16.2 ポートフォリオ管理	☐	☐	☐	☐	☐	☐
16.3 特許管理システム／ソフトウェアの 開発・販売	☐	☐	☐	☐	☐	☐
16.4 他サービスとの連動	☐	☐	☐	☐	☐	☐
16.5 その他	☐	☐	☐	☐	☐	☐

16.B 〈16.5 その他〉の内容：

問 1 7. 「8. その他のサービス」について

17A. 「その他のサービス」の内容

〈17.1～17.7〉の 各サービス内容の対象となる知的財産権は何ですか。該当するすべてをご選択ください。

また、無料サービスを含むサービス内容、および 2019 年 4 月から現在までの間に新たにリリースされたサービス内容に該当するものはご選択ください。なお、〈17.7 その他〉を選択された場合は、その内容をご記入ください。

	対象となる知的財産権				無料サービス は選択	2019/4 以降 リリースは選択
	特許・実用新案	意匠	商標	審判		
17.1 コンサルティング	☐	☐	☐	☐	☐	☐
17.2 係争支援	☐	☐	☐	☐	☐	☐
17.3 社内 DB 関連サービス (例：独自の分類付与)	☐	☐	☐	☐	☐	☐
17.4 ライセンシング支援	☐	☐	☐	☐	☐	☐
17.5 研修・セミナー	☐	☐	☐	☐	☐	☐
17.6 タイムスタンプサービス	☐	☐	☐	☐	☐	☐
17.7 その他	☐	☐	☐	☐	☐	☐

17.B 〈17.7 その他〉の内容：

問 18. 自社のサービス間の連携および他社のサービスとの連携について

実施しているサービスが、自社内の他サービスと連携している、または、他社の提供するサービスと連携している場合についてお尋ねします。[どちらもない場合は、スキップして次の質問にお進みください。](#)

18.1 自社内の他サービスと連携している場合についてお尋ねします。[無い場合は次の質問にお進みください。](#)

主となる自社のサービスと、それに連携する自社内の他サービスについて、あてはまるサービス種別をご選択ください。

また、それで提供されるサービスの内容についてご記入ください（複数ある場合は列記）。

18.1A 主となる自社サービスと、それに連携する自社の他サービス（複数選択可）

		連携するサービス種別							
		a. オンライン 検索	b. 代行 検索	c. 調査・ 分析	d. 加工・ 出版	e. 複写	f. 翻訳	g. 知財管 理関連	h. その他の サービス
主 と な る サ ー ビ ス 種 別	1.オンライン検索	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	2.代行検索	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	3.調査・分析	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	4.加工・出版	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	5.複写	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	6.翻訳	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	7.知財管理関連	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	8.その他のサービス	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

18.1B 提供されるサービスの内容：

(例：1とc. オンライン検索の結果をマップ作成して分析,
3とg. 調査・分析と合わせて年金管理等の知財管理)

18.2 他社の提供するサービスと連携している場合についてお尋ねします。[無い場合は次の質問にお進みください。](#)

主となる自社サービスと、連携する他社のサービスについて、あてはまるサービス種別をご選択ください。

また、それで提供されるサービスの内容についてご記入ください（複数ある場合は列記）。

18.2A 主となる自社サービスと、それに連動する他社のサービス（複数選択可）

		連携するサービス種別							
		a. オンライン 検索	b. 代行 検索	c. 調査・ 分析	d. 加工・ 出版	e. 複写	f. 翻訳	g. 知財管 理関連	h. その他の サービス
主となるサービス種別	1.オンライン検索	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	2.代行検索	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	3.調査・分析	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	4.加工・出版	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	5.複写	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	6.翻訳	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	7.知財管理関連	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	8.その他のサービス	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

18.2B 提供されるサービスの内容：

（例：1とc. オンライン検索の結果をマップ作成して分析,
3とg. 調査・分析と合わせて年金管理等の知財管理）

5. 貴社または貴団体が注力している、または、今後注力するサービス

問 19. 貴社または貴団体が、特に注力している、または、今後注力すると思われるサービスについてお尋ねします。サービス種別毎に注力するサービスに該当するものをご選択ください（複数選択可）。

また、注力するサービス種別については、その対象となる知的財産権（あてはまるものすべて）、および投資状況（どちらか一つ）をご選択ください。その他のサービスを選択された場合は、その内容をご記入ください。

19.1 注力するサービスと、対象となる知的財産権および投資状況

	注力するサービスに該当する	対象となる知的財産権				投資状況	
		特許・ 実用新案	意匠	商標	審判	投資している	現在投資していないが今後投資する予定
1.オンライン検索	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
2.代行検索	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
3.調査・分析	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
4.加工・出版	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
5.複写	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
6.翻訳	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
7.知財管理関連	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
8.その他のサービス	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

19.2 その他のサービスの内容：

6. 特許情報普及施策に関する影響や意見など

特許庁の特許情報普及施策について、ご意見をお伺いします。

問 20. これまで特許庁は、特許情報の普及に向けて機能改善等の施策を実施してきました。

近年実施した以下 20.1～20.6 の施策について、貴社または貴団体のサービスや業務への影響の有無とその程度を予測の上、それぞれの項目であてはまるものをご選択ください。また、影響がある場合には、その具体的な内容をご記入ください。

20.1 特許情報プラットフォーム（J-PlatPat）の機能改善・新機能リリース

[検索対象の拡大]

主な施策例.

- ・意匠・商標の審査段階・審判段階の書類内容が照会可能（2019/1）
- ・審決公報の検索項目として「全文」が追加（2021/2）
- ・審決公報の番号検索の検索項目として出訴番号が追加（2021/2）

影響についてあてはまるものをご選択ください（1 と 2 の両方を選択するのは可）。

- ☐ 1. ポジティブな影響がある
- ☐ 2. ネガティブな影響がある
- ☐ 3. いずれの影響もない
- ☐ 4. わからない

☞「1. ポジティブな影響がある」を選択した場合、影響の内容をご記入ください。

☞「2. ネガティブな影響がある」を選択した場合、影響の内容をご記入ください。

20.2 特許情報プラットフォーム（J-PlatPat）の機能改善・新機能リリース

[検索機能の追加・改善]

主な施策例.

- ・関連意匠群を系図形式で表示する機能を追加（2020/3）
- ・検索結果一覧に表示される公報の選択ダウンロード機能(最大 5 件)を追加（2020/3）
- ・審決検索において審決日による絞り込み機能を追加（2020/3）
- ・特許実用新案分類検索（PMGS）において、一覧しやすい簡易表示を追加（2021/2）
- ・検索結果の CSV 出力件数の上限が、100 件から 500 件に増加（2021/2）など

影響についてあてはまるものをご選択ください（1 と 2 の両方を選択するのは可）。

- ☐ 1. ポジティブな影響がある
- ☐ 2. ネガティブな影響がある
- ☐ 3. いずれの影響もない
- ☐ 4. わからない

☞「1. ポジティブな影響がある」を選択した場合、影響の内容をご記入ください。

☞「2. ネガティブな影響がある」を選択した場合、影響の内容をご記入ください。

20.3 特許情報プラットフォーム（J-PlatPat）の機能改善・新機能リリース

[翻訳機能の改善]

主な施策例.

・機械翻訳システムにおける中国語・韓国語文献の日本語翻訳品質を改良（2020/5）

影響についてあてはまるものをご選択ください（1と2の両方を選択するのは可）。

- ☐ 1. ポジティブな影響がある
- ☐ 2. ネガティブな影響がある
- ☐ 3. いずれの影響もない
- ☐ 4. わからない

☞「1.ポジティブな影響がある」を選択した場合、影響の内容をご記入ください。

☞「2.ネガティブな影響がある」を選択した場合、影響の内容をご記入ください。

20.4 特許情報プラットフォーム（J-PlatPat）の機能改善・新機能リリース

[タイムリー化]

主な施策例.

・特許庁の公報システム刷新によって公報が原則毎日発行となったことに伴い、J-PlatPat で検索・照会できる公報情報を日次更新とした（2022）

影響についてあてはまるものをご選択ください（1と2の両方を選択するのは可）。

- ☐ 1. ポジティブな影響がある
- ☐ 2. ネガティブな影響がある
- ☐ 3. いずれの影響もない
- ☐ 4. わからない

☞「1.ポジティブな影響がある」を選択した場合、影響の内容をご記入ください。

☞「2.ネガティブな影響がある」を選択した場合、影響の内容をご記入ください。

20.5 特許情報プラットフォーム（J-PlatPat）の機能改善・新機能リリース

[RSS 配信の拡大]

主な施策例.

- ・RSS 配信機能*の対象となる案件を特許・実用新案・意匠・商標の全出願に拡大（2021/2）
*RSS リーダーを使用することで、登録した案件の書類が更新されるタイミングで更新情報を自動的に受信できるようにする機能。RSS. Really Simple Syndication の略

影響についてあてはまるものをご選択ください（1 と 2 の両方を選択するのは可）。

- ☐ 1. ポジティブな影響がある
- ☐ 2. ネガティブな影響がある
- ☐ 3. いずれの影響もない
- ☐ 4. わからない

☞「1. ポジティブな影響がある」を選択した場合、影響の内容をご記入ください。

☞「2. ネガティブな影響がある」を選択した場合、影響の内容をご記入ください。

20.6 特許情報普及に関する施策

[API の提供]

主な施策例.

- ・API を利用した特許情報の試行提供を開始。日本国内の特許の書誌情報、経過情報、書類実体（拒絶理由通知書、拒絶査定等の発送書類、補正書、意見書等の提出書類の本文）等が取得可能（2022/1）

影響についてあてはまるものをご選択ください（1 と 2 の両方を選択するのは可）。

- ☐ 1. ポジティブな影響がある
- ☐ 2. ネガティブな影響がある
- ☐ 3. いずれの影響もない
- ☐ 4. わからない

☞「1. ポジティブな影響がある」を選択した場合、影響の内容をご記入ください。

☞「2. ネガティブな影響がある」を選択した場合、影響の内容をご記入ください。

問 21. 今後も特許庁は、特許情報の更なる普及に向けて施策を検討します。

次の 21.1～21.7 の施策が実施された場合、貴社または貴団体のサービスや業務への影響の有無とその程度を予測の上、それぞれの項目であてはまるものをご選択ください。また、影響がある場合には、その具体的な内容をご記入ください。

21.1 外国特許情報サービス（FOPISER）における検索・照会対象の拡大（※）

※現在は以下の国の特許情報を検索・照会可能

【特許・実用新案文献】 オーストラリア・シンガポール・タイ・台湾・ベトナム・ロシア

【意匠文献】 欧州連合知的財産庁(EUIPO)・タイ・台湾・ベトナム・ロシア

【商標文献】 欧州連合知的財産庁(EUIPO)・タイ・台湾・ベトナム・ロシア

【中国審決】 特許・実用新案審決の和訳文

影響についてあてはまるものをご選択ください（1 と 2 の両方を選択するのは可）。

- ☐ 1. ポジティブな影響がある
- ☐ 2. ネガティブな影響がある
- ☐ 3. いずれの影響もない
- ☐ 4. わからない

☞「1. ポジティブな影響がある」を選択した場合、影響の内容をご記入ください。

☞「2. ネガティブな影響がある」を選択した場合、影響の内容をご記入ください。

21.2 FOPISER の J-PlatPat への統合（※）

※FOPISER を J-PlatPat の一機能とし、UI を統合すること。または、UI のみならず DB も統合し、それぞれの対象国をまとめて検索できるようにすること。

影響についてあてはまるものをご選択ください（1 と 2 の両方を選択するのは可）。

- ☐ 1. ポジティブな影響がある
- ☐ 2. ネガティブな影響がある
- ☐ 3. いずれの影響もない
- ☐ 4. わからない

☞「1. ポジティブな影響がある」を選択した場合、影響の内容をご記入ください。

☞「2. ネガティブな影響がある」を選択した場合、影響の内容をご記入ください。

21.3 J-PlatPat における欧米文献の全文機械和訳データの提供、及び全文日本語検索機能の提供

影響についてあてはまるものをご選択ください（1 と 2 の両方を選択するのは可）。

- ☐ 1. ポジティブな影響がある
- ☐ 2. ネガティブな影響がある
- ☐ 3. いずれの影響もない
- ☐ 4. わからない

☞「1. ポジティブな影響がある」を選択した場合、影響の内容をご記入ください。

☞「2. ネガティブな影響がある」を選択した場合、影響の内容をご記入ください。

21.4 特許情報取得 API における法域（実用新案・意匠・商標）の拡大（※）

※現在は特許のみ試行提供中

影響についてあてはまるものをご選択ください（1 と 2 の両方を選択するのは可）。

- ☐ 1. ポジティブな影響がある
- ☐ 2. ネガティブな影響がある
- ☐ 3. いずれの影響もない
- ☐ 4. わからない

☞「1. ポジティブな影響がある」を選択した場合、影響の内容をご記入ください。

☞「2. ネガティブな影響がある」を選択した場合、影響の内容をご記入ください。

21.5 特許情報取得 API における内容の拡大（※）

※現在は特許に関する以下の情報を取得可能

経過情報、分割出願情報、優先基礎出願情報、申請人氏名・名称、申請人コード、出願/公開/登録番号の紐づけ情報、申請書類（意見書・手続補正書）、発送書類（拒絶理由通知書・査定・補正の却下の決定）、拒絶理由通知書、引用文献情報、登録情報

影響についてあてはまるものをご選択ください（1 と 2 の両方を選択するのは可）。

- ☐ 1. ポジティブな影響がある
- ☐ 2. ネガティブな影響がある
- ☐ 3. いずれの影響もない
- ☐ 4. わからない

☞「1.ポジティブな影響がある」を選択した場合、影響の内容をご記入ください。

☞「2.ネガティブな影響がある」を選択した場合、影響の内容をご記入ください。

21.6 J-PlatPat 情報の API による取得（※）

※J-PlatPat に掲載されている情報（特許情報の一括ダウンロードサービスや、特許情報取得 API では提供していない公報データや検索結果一覧の情報等を含む）を API によって取得できるようにすること。

影響についてあてはまるものをご選択ください（1 と 2 の両方を選択するのは可）。

- ☐ 1. ポジティブな影響がある
- ☐ 2. ネガティブな影響がある
- ☐ 3. いずれの影響もない
- ☐ 4. わからない

☞「1.ポジティブな影響がある」を選択した場合、影響の内容をご記入ください。

☞「2.ネガティブな影響がある」を選択した場合、影響の内容をご記入ください。

21.7 API による他の五大特許庁(※)の審査書類等の提供

※米国特許商標庁(USPTO)、欧州特許庁(EPO)、中国国家知識産権局(CNIPA)、
韓国特許庁(KIPO)

影響についてあてはまるものをご選択ください（1 と 2 の両方を選択するのは可）。

- ☐ 1. ポジティブな影響がある
- ☐ 2. ネガティブな影響がある
- ☐ 3. いずれの影響もない
- ☐ 4. わからない

☞「1. ポジティブな影響がある」を選択した場合、影響の内容をご記入ください。

☞「2. ネガティブな影響がある」を選択した場合、影響の内容をご記入ください。

問 2 2. 特許庁が提供する特許情報提供サービスに関する以下の事項について、ご意見やご要望がございましたらご記入ください。

22.1 特許情報取得 API に関して、改善や追加要望はありますか。あてはまるもの一つをご選択ください。

- ☐ 1. 特にない
- ☐ 2. 改善・追加要望がある（内容をご記入ください）

22.2 特許情報の一括ダウンロードサービスに関して、改善や追加要望はありますか。あてはまるもの一つをご選択ください。

- ☐ 1. 特にない
- ☐ 2. 改善・追加要望がある（内容をご記入ください）

例. データの選択的な形式での提供

問 2 3. 本アンケート回答内容以外に、特許庁の施策や特許情報提供サービスについて、ご意見やご要望がございましたらご記入ください。

問 2 4. 最後に、特許情報提供サービス事業に関するセミナー開催についてお伺いします。この調査にご協力いただいた事業者の方には、本アンケート調査結果(概略速報)*をお知らせしますが、ご希望があれば下記のセミナー開催についても検討いたします。ご希望をお聞かせください。

*通知方法. メールまたは未来工学研究所ホームページ(パスワード付)、時期. 2023 年 4 月頃

【セミナーの概要(案)】

- ・主催. 公益財団法人 未来工学研究所
- ・テーマ. 「特許情報提供サービスの現状 (仮題)」
- ・主な内容. 本アンケート調査の中間報告など
- ・開催時期. 2023 年 2 月～3 月頃、午後の 1.5 時間程度
- ・形式. オンライン、参加登録制
- ・参加費. 無料

なお、ご希望が少ない場合、セミナーの開催は見送りとなることをご了承願います。

セミナー参加ご希望について、あてはまるもの一つをご選択ください。

- ☐ 1. 是非参加したい
- ☐ 2. 予定が合えば参加する
- ☐ 3. 今は分からない
- ☐ 4. 参加は予定しない (調査結果の通知があれば、それでよい)

セミナー開催についてのご意見やご希望がございましたらご記入ください。

ご協力ありがとうございました。